

1 9.41 試薬・試液

2 以下の試薬・試液を次のように改める。

3 抗ウロキナーゼ血清 「ウロキナーゼ」でウサギを免疫して得
4 た抗血清で、以下の性能試験に適合するもの。－20℃以下
5 に保存する。

6 性能試験 カンテン1.0 gをpH 8.4のホウ酸・水酸化ナトリ
7 ウム緩衝液100 mLに加温して溶かし、シャーレに液の深さ
8 が約2 mmになるように入れる。冷後、直径2.5 mmの2個の
9 穴をそれぞれ6 mmの間隔で3組作る。各組の一方の穴に本
10 品10 μ Lを入れ、他方の穴に、「ウロキナーゼ」に生理食塩
11 液を加えて1 mL中に30000単位を含むように調製した液10
12 μ L、ヒト血清10 μ L及びヒト尿10 μ Lを別々に入れ、一夜静
13 置するとき、本品とウロキナーゼの間に明瞭な1本又は2本
14 の沈降線を生じ、本品とヒト血清との間及び本品とヒト尿と
15 の間に沈降線を生じない。

16 以下の試薬・試液を削除する。

17 フロイント完全アジュバント

18